

「栄養ワンダー」を開催

【概要】

令和5年7月7日（金）、12日（水）に、保健管理センターと生協第一食堂の共催で、栄養ワンダーを開催しました。栄養ワンダーとは日本栄養士会が企画する「栄養の日、栄養週間」に合わせて実施されるイベントで、今年度は「間食」をテーマに、現代に即した栄養のあり方を教育、提案するものです。

7日（金）は、協賛社から提供されたキウイフルーツと牛乳、日本栄養士会が制作・発行した指導媒体を無料配布しました。開始前から長蛇の列となり、先着200名を対象にした配布会は約25分で終了となりました。

12日は（水）は、保健管理センターの管理栄養士による間食に関する講話、キウイフルーツと牛乳を使った間食（デザート）の試食会、生協第一食堂によるCOOP夏フェスタ（岐阜大生が岐阜大で作ったお米と野菜を使った生協メニューの紹介）の案内、保健管理センターの保健師による熱中症予防に関する講話、参加者間の交流を行いました。事前申し込みと当日参加合わせて26名の学生が参加しました。

栄養ワンダーを通じて、学生の食に関する関心と理解が深まり、毎日の食生活に生かされることを期待します。保健管理センターでは今後も「食」を通じた健康教育を行い、心身の健康管理に努め、学生一人ひとりが健康でより良い生活を送れるようサポートしていきます。



配布の様子（7日）



講話の様子（12日）